

1. 決算の概要

(1) 貸借対照表関係

① 貸借対照表の状況と経年比較

資産の部

(単位：百万円)

科目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
固定資産	51,306	53,760	56,274	59,497	59,802
流動資産	27,389	26,539	25,706	22,927	21,756
資産の部合計	78,695	80,299	81,981	82,425	81,558

負債・純資産・繰越収支差額の部

科目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
固定負債	2,175	2,083	2,091	2,024	2,072
流動負債	2,074	2,157	2,174	2,196	2,327
負債の部合計	4,250	4,240	4,266	4,220	4,400
基本金	71,680	75,167	78,307	81,723	84,348
繰越収支差額	2,765	890	△ 591	△ 3,519	△ 7,190
純資産の部合計	74,445	76,058	77,715	78,204	77,158
負債及び純資産の部合計	78,695	80,299	81,981	82,425	81,558

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

② 財務比率の経年比較

(単位：%)

比率	算式 (*100)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
運用資産余裕比率	$\frac{\text{運用資産}-\text{外部負債}}{\text{経常支出}}$	338.6	331.3	352.5	277.5	212.9
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	1,320.6	1,230.4	1,182.4	1,044.0	934.9
総負債比率	$\frac{\text{総負債 (負債の部合計)}}{\text{総資産 (資産の部合計)}}$	5.4	5.3	5.2	5.1	5.4
前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	1,536.8	1,431.3	1,372.5	1,224.8	1,089.6
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

[概要]

2023年度の資産の部の合計は、前年度末より約9億円減の約815億円となり、内訳として有形固定資産が約509億円、特定資産が約30億円、その他の固定資産が約59億円、流動資産が約217億円であった。一方、負債の部の合計は、前年度末より約2億円増の約44億円となり、内訳として固定負債が約21億円、流動負債が約23億円であった。また、基本金は約843億円、繰越収支差額は約72億円のマイナスとなり、純資産の部合計は約771億円で、前年度から約11億円減少した。

●貸借対照表

学校法人の当該年度末（3月末）における財政状態（資産・負債・純資産）を表すものです。

(2) 資金収支計算書関係

① 資金収支計算書の状況と経年比較

収入の部

(単位：百万円)

科目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
学生生徒等納付金収入	11,914	11,598	11,371	10,970	11,064
手数料収入	238	207	193	186	194
寄付金収入	87	107	60	56	69
補助金収入	836	1,145	1,366	1,464	1,692
資産売却収入	200	600	500	500	900
付随事業・収益事業収入	268	174	213	232	280
受取利息・配当金収入	44	47	41	41	46
雑収入	195	335	180	290	144
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	1,771	1,831	1,860	1,848	1,978
その他の収入	324	349	1,790	7,142	4,538
資金収入調整勘定	△ 1,909	△ 2,054	△ 1,965	△ 2,122	△ 2,022
前年度繰越支払資金	25,228	27,216	26,208	25,528	22,634
収入の部合計	39,200	41,561	41,820	46,138	41,520

支出の部

科目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
人件費支出	5,643	5,913	5,677	5,989	5,808
教育研究経費支出	2,557	3,379	3,125	3,753	4,534
管理経費支出	1,226	1,167	1,317	1,487	1,804
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	2	0	0	0	0
施設関係支出	201	371	1,583	6,873	4,122
設備関係支出	361	611	467	1,038	2,561
資産運用支出	1,810	3,710	3,910	4,196	910
その他の支出	331	345	364	338	372
資金支出調整勘定	△ 150	△ 146	△ 154	△ 171	△ 146
翌年度繰越支払資金	27,216	26,208	25,528	22,634	21,552
支出の部合計	39,200	41,561	41,820	46,138	41,520

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

[概要]

2023年度の収入の部は、前年度と比較し、学生生徒等納付金収入の約1億円増、補助金収入は高等教育の修学支援新制度<授業料等減免>及び私立大学等経常費補助金などによる約2億円増、資産売却収入は有価証券の満期償還に伴う4億円増、雑収入は退職金財団等給付金収入の減少による約1億円減、前受金収入は2024年度からの入学定員増に伴う約1億円増、その他の収入は第2号基本基金等の引当特定資産取崩額の減少などによる約26億円減となった。
支出の部は、前年度と比較し、退職金支出の減少による人件費支出の約2億円減、長久手キャンパス整備工事をはじめとする中長期計画を踏まえた各種事業による教育研究経費支出の約8億円増、管理経費支出の約3億円増、施設関係支出の約27億円減、設備関係支出の約15億円増となり、結果、翌年度繰越支払資金は、前年度比約11億円減で約215億円であった。

●資金収支計算書

当該会計年度の学校法人の教育研究活動やこれに付随する活動等に対応する全ての収入及び支出の内容、並びに支払資金(現金預金)の収入及び支出のてん末を表すものです。

<主な科目の説明>

学生生徒等納付金収入…学生生徒から徴収する入学金・授業料等が該当します

手数料収入…主に入学検定料が該当します

資金収入調整勘定…当年度の収入でないもの(期末未収入金、前期末前受金)を控除する科目です

教育研究経費支出…教育や研究のための支出が該当します

管理経費支出…教育研究経費支出以外の経費支出です

施設関係支出…建物、構築物等固定資産の取得を表す科目です

設備関係支出…機器備品、図書、ソフトウェア等の取得を表す科目です

資金支出調整勘定…当年度の支出でないもの(期末未払金)を控除する科目です

翌年度繰越支払資金…当年度の資金収支の収入と支出の差額です。貸借対照表の「現金預金」の金額と一致します

② 活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

教育活動による資金収支

(単位：百万円)

科目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
教育活動資金収入計	13,520	13,534	13,346	13,180	13,351
教育活動資金支出計	9,427	10,461	10,120	11,229	12,147
差引	4,093	3,073	3,226	1,950	1,203
調整勘定等	△ 65	△ 59	184	△ 137	252
教育活動資金収支差額	4,027	3,014	3,411	1,813	1,455

施設整備等活動による資金収支

科目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
施設整備等活動資金収入計	19	35	1,342	6,770	4,089
施設整備等活動資金支出計	1,663	4,183	5,251	11,009	6,784
差引	△ 1,643	△ 4,147	△ 3,908	△ 4,238	△ 2,694
調整勘定等	△ 8	△ 16	0	12	△ 60
施設整備等活動資金収支差額	△ 1,651	△ 4,164	△ 3,908	△ 4,226	△ 2,755

小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）	2,376	△ 1,149	△ 497	△ 2,412	△ 1,299
------------------------------	-------	---------	-------	---------	---------

その他の活動による資金収支

科目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
その他の活動資金収入計	484	849	744	799	1,228
その他の活動資金支出計	874	708	926	1,281	1,010
差引	△ 390	141	△ 182	△ 481	218
調整勘定等	2	0	0	0	0
その他の活動資金収支差額	△ 388	141	△ 182	△ 481	218

支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）	1,987	△ 1,008	△ 679	△ 2,893	△ 1,081
前年度繰越支払資金	25,228	27,216	26,208	25,528	22,634
翌年度繰越支払資金	27,216	26,208	25,528	22,634	21,552

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

(単位：%)

比率	算式 (*100)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
教育活動資金収支差額比率	教育活動資金収支差額	29.8	22.3	25.6	13.8	10.9
	教育活動資金収入計					

[概要]

2023年度の教育活動による資金収支の収支差額は約14億円の収入超過、施設整備等活動による資金収支の収支差額は、長久手キャンパス整備工事をはじめとする中長期計画を踏まえた各種事業による約27億円の支出超過、その他の活動による資金収支の収支差額は約2億円の収入超過となり、結果として、翌年度繰越支払資金は約215億円で、前年度繰越支払資金に比べ約11億円減少した。

●活動区分資金収支計算書

資金収支計算書の決算額を3つの活動区分(教育活動・施設整備等活動・その他の活動)に分け、活動ごとの資金の流れを表すものです。

(3) 事業活動収支計算書関係

① 事業活動収支計算書の状況と経年比較

(単位：百万円)

科目		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
教育活動収支	事業活動収入の部					
	学生生徒等納付金	11,914	11,598	11,371	10,970	11,064
	手数料	238	207	193	186	194
	寄付金	70	117	67	38	42
	経常費等補助金	835	1,129	1,351	1,462	1,630
	付随事業収入	268	174	213	232	280
	雑収入	195	335	180	290	144
	教育活動収入計 ①	13,521	13,564	13,377	13,181	13,356
	事業活動支出の部					
	人件費	5,681	5,822	5,687	5,922	5,857
教育研究経費	4,000	4,798	4,453	5,016	6,192	
管理経費	1,446	1,386	1,546	1,742	2,087	
徴収不能額等	0	0	0	0	0	
教育活動支出計 ②	11,128	12,007	11,687	12,681	14,138	
教育活動収支差額 ③ (①-②)	2,393	1,556	1,689	499	△ 781	
教育活動外収支	収入の活動					
	受取利息・配当金	44	47	41	41	46
	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0
	教育活動外収入計 ④	44	47	41	41	46
	支出の活動					
	借入金等利息	0	0	0	0	0
その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0	
教育活動外支出計 ⑤	0	0	0	0	0	
教育活動外収支差額 ⑥ (④-⑤)	44	47	41	41	46	
経常収支差額 ⑦ (③+⑥)	2,437	1,604	1,731	541	△ 734	
特別収支	収入の活動					
	資産売却差額	55	0	0	0	0
	その他の特別収入	34	45	51	47	128
	特別収入計 ⑧	89	46	51	47	128
	支出の活動					
	資産処分差額	42	37	125	99	440
その他の特別支出	0	0	0	0	0	
特別支出計 ⑨	42	37	125	99	440	
特別収支差額 ⑩ (⑧-⑨)	47	8	△ 74	△ 52	△ 311	
基本金組入前当年度収支差額 ⑪ (⑦+⑩)	2,485	1,612	1,656	489	△ 1,046	
基本金組入額合計 ⑫	△ 852	△ 3,487	△ 3,139	△ 3,458	△ 2,624	
当年度収支差額 ⑬ (⑪+⑫)	1,633	△ 1,874	△ 1,482	△ 2,969	△ 3,671	
前年度繰越収支差額 ⑭	1,132	2,765	890	△ 591	△ 3,519	
基本金取崩額 ⑮	0	0	0	42	0	
翌年度繰越収支差額 ⑯ (⑬+⑭+⑮)	2,765	890	△ 591	△ 3,519	△ 7,190	
(参考)						
事業活動収入計 ⑰ (①+④+⑧)	13,656	13,657	13,470	13,270	13,532	
事業活動支出計 ⑱ (②+⑤+⑨)	11,171	12,045	11,813	12,781	14,578	

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満端数調整(切り捨て)したため、合計欄の数値と一致しないことがあります。

② 財務比率の経年比較

(単位：%)

比率	算式 (*100)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	41.9	42.8	42.4	44.8	43.7
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	29.5	35.3	33.2	37.9	46.2
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	10.7	10.2	11.5	13.2	15.6
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	18.2	11.8	12.3	3.7	△ 7.7
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	87.8	85.2	84.7	83.0	82.6
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	47.7	50.2	50.0	54.0	52.9
経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	18.0	11.8	12.9	4.1	△ 5.5

[概要]

2023年度の教育活動収支差額は長久手キャンパス整備に伴う教育研究経費及び管理経費の増額により約8億円の支出超過となった。教育活動外収支差額は約4,000万円程度の収入超過、特別収支差額は長久手キャンパス整備に係る固定資産の処分が増加し3億円程度の支出超過となり、結果として、基本金組入前当年度収支差額は約11億円の支出超過となった。また、基本金へ約26億円を組入れた結果、当年度収支差額(基本金組入前当年度収支差額－基本金組入額合計)は約37億円のマイナスとなり、前年度繰越収支差額(マイナス約35億円)を加えた翌年度繰越収支差額は約72億円のマイナスとなった。これは中長期計画を踏まえた設備投資の結果である。

●事業活動収支計算書

当該会計年度の事業活動ごと(教育活動、教育活動以外の経常的活動、前二者以外の活動)の収入及び支出の内容、並びに基本金組入れ後の当該年度のすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を表すものです。

<主な科目の説明>

寄付金・・・資金収支の寄付金収入から施設・設備に関連する寄付金を控除し、施設・設備以外の現物寄付を加算しています

また、施設・設備に関連する寄付金(現物寄付を含む)は特別収支のその他の特別収入に計上されています

経常費補助金・・・資金収支の補助金収入から施設・設備に関連する補助金を控除しています。また、施設・設備に関連する補助金は特別収支のその他の特別収入に計上されています。

教育研究経費・・・資金収支の同科目(一部科目は現物寄付含む)に減価償却額が加算されています

管理経費支出・・・資金収支の同科目(一部科目は現物寄付含む)に減価償却額が加算されています

基本金組入額合計・・・学校法人が教育研究活動を円滑に遂行していくために必要となる資産を取得し、教育水準を低下させることなく継続的に保持するために組み入れる金額です

前年度繰越収支差額・・・貸借対照表の翌年度繰越収支差額の前年度末欄の金額と一致します

翌年度繰越収支差額・・・貸借対照表の翌年度繰越収支差額の本年度末欄の金額と一致します